

目 次

刊行に寄せて	内田青蔵
--------------	------

研究活動の経緯（定例研究会報告）.....	7
-----------------------	---

1. はじめに	
——研究の目的と課題——	千葉勝衛 15
2. 和船時代の沖合漁業	
——資金難と不漁で苦労した和船経営——	小山由紀子・千葉勝衛 21
和船時代の漁業用語解説	千葉勝衛 60
3. 機械船時代の夜明け	
——努力して幹部となり散華した船員たち——	水上忠夫・千葉勝衛 63
4. 戦後の遠洋漁業	
——後継者不足で外国船員混乗で操業——	菊田榮四郎・千葉勝衛 125
5. 昭和初期の気仙沼大島における遠洋漁業の漁撈習俗と信仰圏	
——万亀丸・共栄丸の水揚帳を事例として——	小野寺佑紀 175
6. おわりに.....	千葉勝衛 213

謝 辞	千葉勝衛 219
-----------	----------

あとがき	大川 啓 221
------------	----------

音声 CD 附属 「大漁唄い上げ」
(表紙写真／村上守正家所蔵)

神奈川大学日本常民文化研究所調査報告 第27集

宮城県気仙沼大島における遠洋漁業の歴史的変遷に関する研究
——震災救出資料を中心として——

Historical Changes in Deep-Sea Fishing Practices in Kesennuma-Oshima, Miyagi Prefecture:

A study of historical materials rescued from the Great East Japan Earthquake

Contents:

1. Introduction	15
小山由紀子 千葉勝衛 OYAMA Yukiko CHIBA Katsue	
2. Offshore Fishing in the Age of Wasen (Traditional Japanese Ships): Its management plagued by financial difficulties and poor catches	21
水上忠夫 千葉勝衛 MIZUKAMI Tadao CHIBA Katsue	
3. Dawn of the Age of Machine-Powered Ships: Seamen who worked their way up to become skippers and gave their lives in war	63
菊田榮四郎 千葉勝衛 KIKUTA Eishiro CHIBA Katsue	
4. The Post-War Deep-sea Fishing Industry: Crews of mixed nationality and a shortage of Japanese successors	125
小野寺佑紀 ONODERA Yuki	
5. Customs and Beliefs concerning Deep-sea Fishing in Kesennuma-Oshima in the Early Showa Era: A view from catch record books of the Banki-maru and Kyoei-maru ships	175
6. Conclusion	213

【附属 CD について】

「大漁唄い上げ」 音声 11 分

制作：神奈川大学日本常民文化研究所／神奈川大学 国際常民文化研究機構

著作：大島漁協文庫の会



このディスクは音声記録した CD です。この CD は、一般での個人使用に限って頒布されています。したがって制作・作者の事前の承認がない場合、各種の販売、複製、レンタル、上演、放送、送信公開などを行うことは有償・無償を問わず法律により一切禁止されています。

神奈川大学日本常民文化研究所調査報告 第 27 集

宮城県気仙沼大島における遠洋漁業の
歴史的変遷に関する研究

——震災救出資料を中心として——

発行日 2019 年 2 月 28 日

編集・発行 神奈川大学日本常民文化研究所

神奈川大学 国際常民文化研究機構

〒 221-8686

神奈川県横浜市神奈川区六角橋 3-27-1

電話番号 045-481-5661

印刷 株式会社精興社

ISBN978-4-908053-14-6

著作権者の文書による許諾がないかぎり、法律が認める場合を除き、本書の全部もしくは一部を複製することを禁じます。